

様式第2-②

中小企業信用保険法第2条第5項  
第2号イの規定による認定申請書(②)

年 月 日

(あて先)富士市長

申請者

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

私は、\_\_\_\_\_が、年 月 日から \_\_\_\_\_(注)を行った  
ことに伴い、金融取引の正常化を図るため、当該金融機関からの借入金の返済を含めた  
資金調達が必要となっていますので、中小企業信用保険法第2条第5項第2号イの規定に  
基づき認定されるようお願いいたします。

記

- 1 金融機関からの総借入金残高のうち、 \_\_\_\_\_からの借入金残高の割合  
\_\_\_\_\_ % (A/B)
- A : 年 月 日の \_\_\_\_\_からの借入金残高  
\_\_\_\_\_ 円
- B : 年 月 日の金融機関からの総借入金残高  
\_\_\_\_\_ 円

(注) 空欄には、経済産業大臣が指定する事業活動の制限の内容に応じ、「金融取引の調整」等  
を入れる。

(留意事項) ①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。  
②市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に  
対して経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

富産政発第 \_\_\_\_\_ 号

年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定いたします。

本認定申請書の有効期間は 年 月 日までです。

富士市長 小長井 義正 印